



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」とセンター（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。

# シルバー安曇野

第52号

平成28年1月1日

発行

公益社団法人

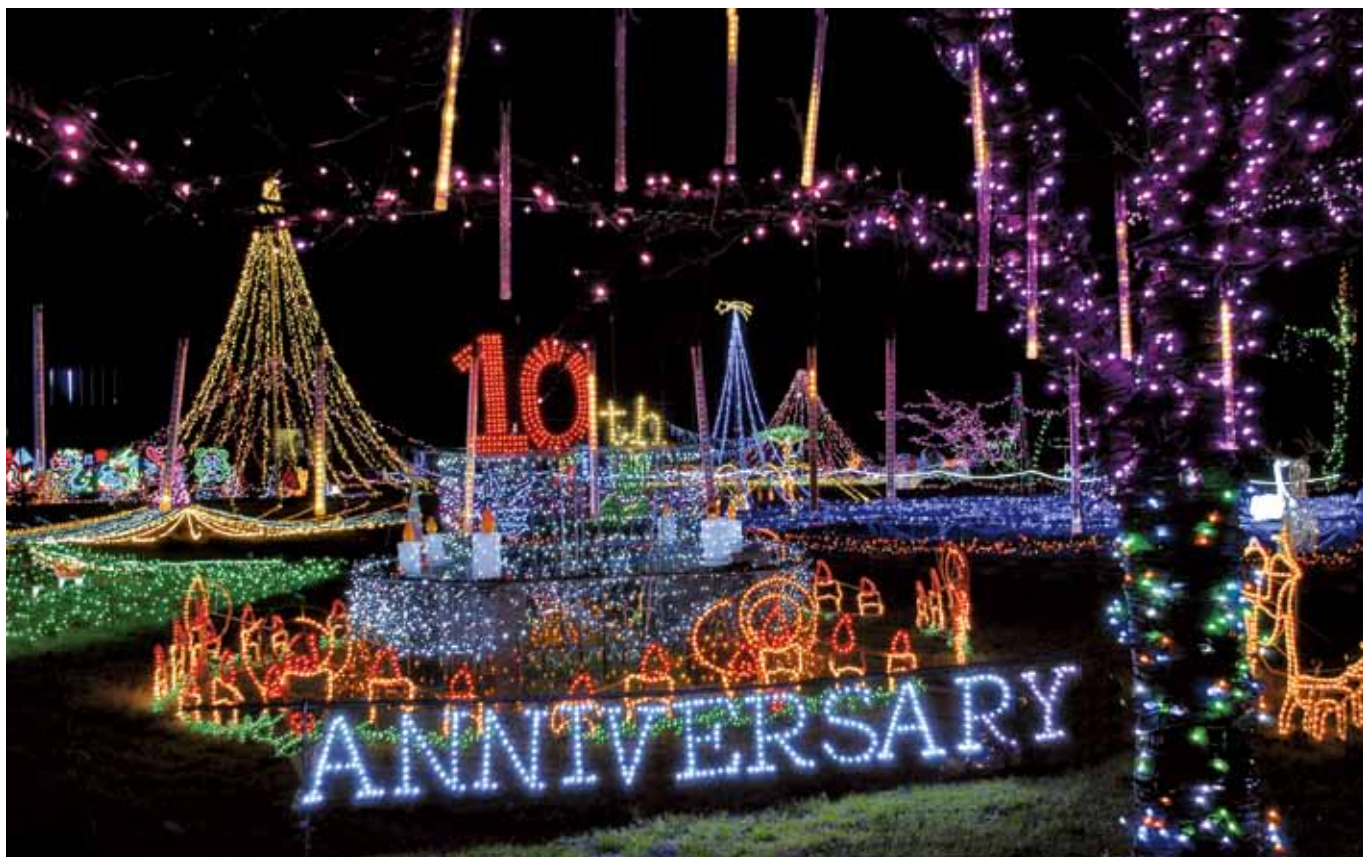
安曇野シルバー人材センター

住所

安曇野市豊科 4155-1

TEL 0263-72-5800

FAX 0263-73-6484



ビレッジ安曇野・光のページェント

## 新年のご挨拶

理事長 佐々木 胤明

平成28年の初春にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。



安曇野シルバー人材センターにかかわる役員をはじめ会員の皆様、ご家族の皆様、新年明

けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

昨年の5月、安曇野シルバー人材センターの事務所が、豊科保健センターへの移転が決まり、行政財産の使用が許可されました。安曇野市長をはじめ、関係各位のご尽力に厚くお礼申し上げます。

昨年は、政治的・経済的に大きな変化がありました。安全保障関係や中国経済の減速による我が国経済への影響等であります。又、関東・東北地方を襲った豪雨により河川が決壊し、家が流され大災害となりました。犠牲となられた方々、被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。

本年も安全・適正就業の深度に努めるとともに、会員一人ひとりが「安全は全てに優先する」「怪我をしないさせない」を合言葉に、取り組みを強化していきます。

シルバー事業の発展と皆様のご健勝を祈念し挨拶とします。

公益社団法人安曇野シルバー人材センターは、平成17年に5町村の合併による安曇野市誕生に伴い、明科広域シルバー人材センターを統合した安曇野シルバー人材センターとして、10周年を迎えました。

10年一昔と言われますが、当時の会員の皆様のご努力の基に現在のシルバー事業実績向上がある訳であり、諸先輩の方々に敬意を表したいと思います。

私は入会して、まだ10年になっておりませんが、人材センターの理事・会員として活動して行きたいと思えます。少子高齢化が進んでいる中、会社を定年で辞められた方々は、自分の持っている技術、技能を生かしていただきたく、シルバー人材センターに入会をお願いするところからです。これからは、高齢者の働き手が益々必要とされると思えます。シルバー人材センターの基本理念である「自主、自立、共働、共助」のもと、健康で安全就労のすることは幸せであ

**統合10周年に寄せて**  
理事(明科) 小林 松治

ると共に、地域の活性化にも繋がると考えます。

又、自己研鑽として各地区毎にサークル活動があり、会員は作業以外にもそれぞれのサークルで楽しむことができます。

私も歌はへたですが、飲むことが好きなものから、カラオケサークルに入っており、2ヶ月に一回位、お酒をたしなみながら、ドラ声を発表しております。シルバー人材センター互助会としても、マレットゴルフ大会、ボウリング大会、旅行等の行事をしております、会員相互の親睦を図っております。多数の方々の参加を期待します。

皆様方の活躍で更に20周年を目指し、会報の発行の継続と、会員皆様方の健康で働ける喜びのある、安曇野シルバー人材センターの益々の発展を祈念し、今後益々必要となってくる人材センターの働きを私も微力ながらお手伝いさせて頂く所存でございます。ご協力の程宜しくお願いいたします。

4月から10月の事業実績は、輸送関連企業の好調な実績に比べ、中小企業の業績低迷や個人消費の落ち込み等もあり、センター事業を取り巻く環境は、依然厳しい状況にあります。

本年度は、統合10周年の記念すべき年でもあり、安全対策や就業開拓に加え、記念講演やマレットゴルフ大会等魅力あるセンター作りにも取り組んでいます。

4月から10月までの契約金額は3億7695万円で、前年度比92.2万円の減です。部門別に見ますと、受注件数は前年度比18.1件(4.7%)の減です。公共は前年度比1.2%の減、民間事業所は前年度比3.2%の減、一般家庭は前年度比0.9%の減でした。

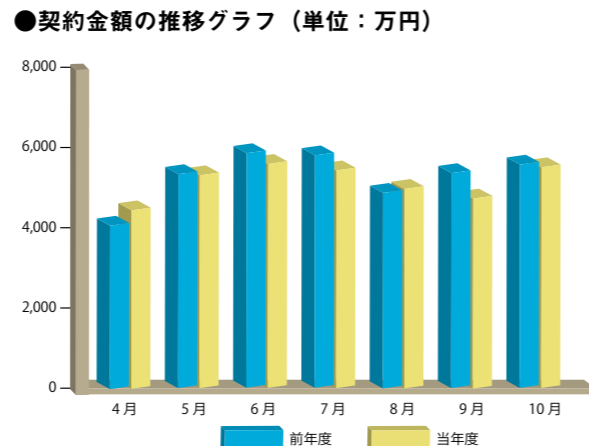
下期におきましても引き続き地域ニーズ対応事業や派遣事業等、就業拡大に向けた取り組みや会員の拡大を図ってまいりたいと思っております。会員の皆様もご協力をお願いいたします。

● 4月～10月 事業実績

区分	本年度	前年度	前年比
会員数	910人	930人	97.8%
就業延日人員	76,235人	75,510人	101.0%
就業率	92.60%	92.50%	
受注件数	3,632件	3,813件	95.3%
公共	6,344万円	6,423万円	98.8%
民間事業所	22,884万円	23,649万円	96.8%
一般家庭	8,467万円	8,545万円	99.1%
計	37,695万円	38,617万円	97.6%

● 契約金額の推移 (単位：万円 前年比%)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
本年度	4,669	5,572	5,862	5,683	5,179	4,957	5,773	37,695
前年度	4,274	5,599	6,119	6,065	5,143	5,607	5,810	38,617
前年比	109.2	99.5	95.8	93.7	100.7	88.4	99.4	97.6



**新年のご挨拶**

安曇野市長 宮澤 宗弘

明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。旧年中は佐々木理事長をはじめ安曇野シルバー人材センター役員並びに会員の皆様には、市政全般にわたり格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。貴センターに、毎年多くの依頼が市民や企業から寄せられておりますことは、会員の皆様への期待と信頼の表れであり、卓越した技能を地域社会に活かすための取組みに敬意を表します。

少子高齢化が急速に進む今日において、その活動は、就業を通じて地域の活性化や福祉の向上に寄与されており、高齢者の健康維持や社会参加の促進等、高齢者社会を支える中核的な組織として、担っていただく役割は一層重要なものとなっております。

一部景気に明るい兆しが見えてきたとはいえ、地域経済や雇用情勢は、まだまだ厳しい状況です。多様化する就業ニーズに対応しながら、生きがいづくりの推進に一層ご尽力いただき、ますますお願い申し上げます。

市の重点施策の一つである「健康長寿のまちづくり」の一環として、今後もシルバー人材センターの運営を支援して参りたいと考えております。

結びに、安曇野シルバー人材センターの益々のご発展と平成28年が会員の皆様にとって、健やかで実り多い一年でありますことをご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

**今年も、親切・丁寧の仕事で信頼を高めましょう**  
**みんなで、安全確認 事故ゼロを目指しましょう**

- 理事長 佐々木胤明  
副理事長 赤澤 喜夫  
専務理事 務台 一之  
理事 野本 岳洋  
山田 詔一  
小林 義明  
寺嶋 春樹  
石川 照義  
広田万寿美  
浅川 泰通  
嶋崎 紘次  
小林 松治  
山田 裕也  
深石 武雄  
職員一同

本年もよろしく  
お願いいたします

今後、会員の義務として、全員の参加をお願いします。



明科地域でボランティア活動する会員(龍門淵公園)

当センターでは、シルバー普及啓発促進月間の10月に、5地域ごとと公共施設において、除草・剪定・清掃等のボランティア活動を実施しました。シルバー人材センターは、地域の皆様に支えられ、地域に密着した活動を実施しています。このボランティア活動は、シルバー事業の活動内容を市民の皆様に理解していただくため、重要な活動の一つです。

各地域で ボランティア活動を実施

ボランティア活動の各地域の実施状況

Table with 4 columns: 地域 (Region), 実施日 (Implementation Date), 実施場所 (Implementation Location), 参加人数 (Number of Participants). Rows include Toyoko, Higashi, Sanjo, Utsunomiya, and a total row.

中学生職場体験行われる

三郷中学校生徒による職場体験が、8月25日と26日の2日間行われ、小林鍊君と村松卓弥君の2人を受け入れました。職場体験は、将来の進路選択や学校生活の一助とするべく毎年実施しているもので、当センターでの受け入れは初めてです。1日目

安全適正就業委員会だより

安全は全てに優先する

安全パトロールを実施！ 本年度は「抜き打ちで」！

安全適正就業委員会では、7月13日から17日に5地域ごとに、安全パトロールを実施しました。本年度は、委員会での提言を基に「抜き打ち」で、事故の多い草刈り・剪定現場を中心に安全委員・地区長等でパトロールしました。各現場を点検した結果、へ



剪定作業を点検する安全委員

ルメットの着用、保護メガネの使用、安全帯の使用など、安全就業に努めていることが確認できました。しかし、一部の現場では、「作

業中」の看板等が設置されていないとの指摘がありました。多発している刈払機による飛石事故を防止するため、草刈り作業に就業する会員は、刃や安全カバーなどの器具の点検をしてください。また、作業中は「飛石防止ネット」を使用するなどして、事故防止に努めてください。

就業中の事故多発 安全就業の徹底を！

平成27年度上半期に、当センターでは、傷害事故3件、交通事故2件、賠償事故4件の合計9件が、発生しました。多くの事故は、ちよつとした不注意や油断から、発生しています。今一度、初心に帰り安全就業の徹底をお願いします。

賠償保険について 2万円以下は会員負担

センターで加入している賠償保険には、免責額(自己負担)が2万円に設定されています。平成26年度から従来の1万円から2万円に引き上げられました。そのため、就業中に損害賠償事故が発生させた場合、弁償金額が2万円を超える場合は、2万円は、会員が自己負担していただきます。2万円を超えた額をシルバー保険で対応します。従って、2万円以下の場合、全額会員の自己負担となりますので、ご注意ください。

シルバー派遣事業を開始

また、就業中にケガをした場合、センターと会員との間には、雇用関係がありませんので、労災保険は適用されません。万が一ケガをした場合は、早めにシルバー事務所まで連絡をお願いします。

は草刈等の現場作業を、2日目はパソコン事務を体験してもらいました。特に現場作業について、高齢の方の一生懸命な作業姿勢に特別な印象を受けた様子でした。当センターとしても、シルバー人材センターの存在を知ってもらい、将来を担う子どもたちの成長のお手伝いができたことと思います。



集草作業体験(豊科駅前ロータリー)

マレットゴルフ大会開催

「統合10周年を記念して」 全会員を対象とした「マレットゴルフ大会」が9月30日、豊科の水辺公園マレットゴルフ場コース18ホールを使用して行われました。当日は曇り空で風が吹き少し肌寒い天気でしたが、男性57人、女性9人の計66人の会員が参加し、4人ずつの17チームに分かれて熱

請負・委任による就業とシルバー派遣事業との比較表

Comparison table between '請負・委任による就業' and 'シルバー派遣事業' across categories like employment status, contract parties, employment relationship, etc.

る就業に適さない業務は、発注者の理解を得て、派遣事業への切り替えを推進しています。当センターでも、運転業務から派遣事業を開始しました。今後も、適正就業推進の観点から、シルバー派遣事業を推進していきます。会員の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

戦を繰り広げました。結果は、次のとおりです。

- 男性の部: 優勝 金子 忠光(豊科), 準優勝 原 昶(穂高), 3位 佐野 幸一(穂高)
女性の部: 優勝 山口 常子(穂高), 準優勝 柳谷 節子(豊科), 3位 柳澤 永子(穂高)



マレットゴルフ開会式

芸能大会出場者募集と観覧のお誘いについて 1月25日午後1時から、統合10周年記念「芸能大会」を豊科ふれあいホールで開催します。詳しくは別添のチラシをご覧ください。大勢の皆様にご覧いただきたくお知らせします。

### 役員の見察研修に参加して

理事 浅川 泰通

## 今

年の理事・監事の視察研修は、岡谷下諏訪広域シルバー人材センターにお世話になりました。

諏訪湖畔の静かな環境の中の多目的施設「諏訪湖ハイツ」の一角を借り受けて、どっしりとした雰囲気の中に迎えていただきました。今年で設立30年の節目を迎え、先般記念式典を盛大に行ったそうです。組織としていくつかの課題を抱えながらも、今後更に充実したシルバー人材センターとして発展していく決意、と理事長が話しておられました。

## 安

曇野から高速に乗って一時間弱と近いこともあり、先方の親切な対応に以前から友好関係にあるようなリラックスした気分になり、和やかなうちに話し合い、研修が進行しました。

規模的には、会員数・契約額共に安曇野の半分強といったところでした。役員構成・事務局体制も安曇野とほぼ同等でした。どこも同じですが、運営上一番大切な安全面での取り組みに並々ならぬものを感じました。安全委員会委員

の活動、安全就業の取り組みは安曇野も変わりありませんが、再・再再発を防ぐために個人指導にも厳しく対応し、時に就業停止も考えるとのことでした。安全を含めた教育・講習会等は安曇野とほぼ同じ。また厚生事業も会員の一泊旅行、マレットゴルフ大会等安曇野と同じでした。少し違ったのは、独自事業として刃物研ぎ・手描き友禅・焼き物等があつて、展示販売もするそうです。課題の一つとして高齢化による会員の減少、特に剪定・草刈・除草については顕著で深刻とのことでした。

## 全

体的に実のある大変良い研修ができたと思つています。



岡谷下諏訪広域SC研修

### 埼玉県鳩山町シルバ－人材センター役員視察来所

平成27年11月20日、埼玉県比企

郡鳩山町シルバ－人材センター役員の方々が、視察のため来所されました。事業全般に渡り熱い質問をいただきました。



鳩山町SC研修

### 平成27年の配分金支払証明書について

平成27年1年間（1月振込～12月振込まで）の配分金支払証明書を、1月13日頃圧着ハガキで自宅へ郵送します。

### 配分金の振込日

- 1月分は2月19日（金）
- 2月分は3月18日（金）
- 3月分は4月20日（水）
- 4月分は5月20日（金）
- 5月分は6月20日（月）
- 6月分は7月20日（水）

### 編集後記

平成28年の穏やかな新春を迎え、希望に満ちた皆様の益々の活躍とご多幸をお祈りいたします。

年頭にあたり誰でも本年の目標と計画を立てると思います。一般的には健康で過ごし、就業時は事故のないように願うと思いますが、実行するには大変です。若いときと違い、時計の針が早く回るような何かと慌ただしい年代となり、体力低下も著しいです。

では健康を維持するには、自分に合った運動等の生きがいを選び日常生活の中で、心身ともに鍛錬を行うと良いと思います。又就業時の事故を回避するには、自ら安全を意識して自分の身は自分で守り、仲間同士で危険行為を指摘し合う信頼関係を築きましょう。そして「全会員一心安全奉仕」の精神で、次の会報53号では安全啓発の頁が不要となるように頑張りましょう。

昨年は統合10周年を記念して、講演会・マレットゴルフ大会が開催され、本年1月25日には芸能大会を予定しております。会員相互の親睦を図り、仲間づくりと生きがいづくりに貢献するものと思えます。この経験を会員の紹介と就業開拓へと進めて、シルバ－の基盤強化へと邁進しましょう。

浅川泰通 小林義明 嶋崎紘次